

新高岡市誕生10周年を迎えて

高岡市長 髙橋 正樹

平成17年11月1日に旧高岡市と旧福岡町の1市1町が合併して、新しい高岡市が誕生し、 今年で10周年を迎えることになりました。

こうして記念すべき日を迎えることができましたのは、合併協議から今日に至るまでご尽力いただいた関係者をはじめ、市民の皆様のご理解・ご協力の賜物であると心から感謝を申し上げます。

この10年の間、高岡開町400年記念事業に代表される様々な協働事業、市民提案事業が 展開されてきたほか、合併10周年の今年は、記念事業として記念植樹やドリームベースボール、市政バスなど市民の皆さんが主役となる事業を実施してまいりました。

また、東海北陸自動車道が全線開通し、能越自動車道が七尾まで開通するなど交通基盤の整備が大きく進展したほか、高岡駅においては橋上駅舎化や南北自由通路の供用開始、クルン高岡の整備など駅周辺整備事業の完成により都市基盤の整備も着実に進んでいます。

このような中、本年3月には、高岡市民の悲願であり、本市にとって半世紀に渡る最大の政策テーマであった「北陸新幹線」が開業しました。

さらに、多くの歴史・文化資産に恵まれた本市は、この間にこれらの資産を充実し、磨きをかけながら日本を代表する歴 史都市として評価されるに至っています。

新幹線開業により首都圏からのアクセスが飛躍的に向上し、高岡が有する歴史・文化を全国に、世界に発信することで、「ひと・モノ・情報」の交流は大きな転換期を迎えました。

この追い風を最大限に活かし、市民の皆様と一丸となり、これからの「未来高岡」の実現に向け、新たな時代の幕を開けてまいりたいと存じます。

この「10年のあゆみ」を通して、新市誕生までの経緯や合併から今日まで10年間の成長を感じていただくとともに、今後とも市政の発展に向け、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

合併までの経過 平成13年3月 県内の合併パターンを発表(市町村広域行政等研究会) 県市町村合併支援要綱の策定 市町村合併特別委員会設置(市議会) 平成14年6月 市町村合併問題研究会設置(町議会) 平成14年7月 平成15年3月 福岡町へ1対1の合併申し入れ(高岡市) 福岡町へ任意協議会の設立申し入れ(市長・市議会議長) 平成15年9月 平成15年10月 高岡市へ回答「任意協議会設置前に基本的事項を協議」(福岡町) 平成15年11月 「合併特別委員会」設置(町議会) 平成15年12月 「任意協議会」設置の同意(両合併特別委員会) 平成16年1月 「高岡市·福岡町合併任意協議会」設置・第1回任意協議会が開催(4月23日まで7回開催) 平成16年4月 法定協議会の設置議案が可決(両臨時議会) 「高岡市·福岡町合併協議会」設置、第1回の合併協議会開催 平成16年5月 平成16年6月 合併重点支援地域の指定(県知事) 平成16年8月 まちづくりフォーラム開催(両市町) 新市建設計画の県協議まとまる(県知事)・住民懇談会・住民説明会を開催(両市町) 平成17年1月 平成17年2月 第14回協議会で全て協議項目の協議を終了 合併協定調印式 平成17年3月 両市町議会での合併関連議案議決 県知事に合併申請・県知事による総務大臣との協議・同意 平成17年6月 県議会の議決・県知事決定(合併決定書の交付) 平成17年7月 総務大臣による告示 平成17年10月 福岡町閉町式 閉庁式(両市町)

2005-2006

2005

11月 高岡市と福岡町が合併 新高岡市誕生 初代市長に橘慶一郎氏就任 市議会議員31名選出

12月 高岡市合併記念式典



平成17年 ~平成18年



▲高岡市役所開庁式

2006

- 2月 高岡城が日本100名城に選定
- 3月 伏木外港多目的国際ターミナル供用開始 飛鳥II初寄港
- 4月 中心市街地活性化センター「わろんが」オープン 小・中・特別支援学校でものづくりデザイン科の開始 新高岡市連合自治会が発足 道の駅万葉の里高岡オープン
- 8月 福岡町つくりもんまつりがサントリー地域文化賞受賞
- 10月 高岡古城公園が日本の歴史公園百選に選定



▲飛鳥Ⅱ初寄港



▲新高岡市連合自治会が発足



▲高岡市合併記念式典



▲福岡町つくりもんまつり



▲ものづくりデザイン科

平成17年11月 合併施行(開市·開庁式)

平成19年

2007

- 4月 駅地下芸文ギャラリーオープン 二上まなび交流館オープン 能越自動車道氷見IC~高岡IC開通 博労公民館竣工 鋳物資料館オープン
- 5月 フォートウェーン市姉妹都市提携30周年記念式典
- 7月 ウイング・ウイング高岡入館者数500万人突破
- 9月 工芸都市高岡クラフトコンペが新日本様式100選に選定 庄川緑地パークゴルフ場オープン
- 12月 西部老人福祉センター完成 新福岡消防署完成



▲鋳物資料館



▲駅地下芸文ギャラリー



▲フォートウェーン市親善訪問団と西部保育園との交流



▲庄川緑地パークゴルフ場



▲福岡消防署



▲工芸都市高岡クラフトコンペ



▲竹平栄次氏へ高岡市名誉市民称号贈呈

2008

- 1月 竹平栄次氏へ高岡市名誉市民称号贈呈
- 2月 東海高岡会発足
- 2月 福岡観光ボランティアグループ「さくらの会」結成
- 3月 (財)高岡市体育協会と (財)高岡市民スポーツ振興事業団の統合
- 7月 東海北陸自動車道全線開通
- 9月 高岡城総登城まつり 高岡市男女平等・共同参画都市宣言の制定
- 11月 西明寺パークゴルフ場オープン



平成20年

▲福岡観光ボランティアグループ「さくらの会」



▲東海北陸自動車道全線開通



▲高岡城総登城まつり



▲西明寺パークゴルフ場

Happy 10th anniversary to New Takaoka City! • 104

平成21年

2009

- 2月 加賀藩主前田家墓所が国史跡に指定
- 3月 越中福岡の菅笠製作技術が 重要無形民俗文化財に指定 滝田洋二郎氏へ高岡市民栄誉賞贈呈 高岡消防署南部出張所竣工
- 4月 高岡斎場供用開始 高岡市商工会発会(戸出、福岡、中田の3商工会が合併) 築城まつり
- 7月 二代目市長髙橋正樹氏就任
- 9月 高岡開町400年記念式典・開町まつり
- 10月 (社福)高岡市社会福祉協議会と (社福)高岡市社会福祉事業団の合併
- 12月 高岡駅橋上駅舎一部供用開始



▲加賀藩主前田家墓所(前田利長墓所)が国史跡に指定



▲越中福岡の菅笠製作技術が重要無形民俗文化財に指定



▲滝田洋二郎氏へ高岡市民栄誉賞贈呈



築城まつり▶



▲二代目市長髙橋正樹氏就任



▲開町まつり



▲高岡駅橋上駅舎



▲ミュゼふくおかカメラ館増築収蔵庫完成記念企画・織作峰子写真展

2010

- 4月 ミュゼふくおかカメラ館増築収蔵庫完成 御旅屋メルヘン広場リニューアルオープン 里山交流センターオープン 越中・飛騨観光圏認定
- 8月 新氷見線ホーム供用開始
- 9月 金屋町金属工芸工房「かんか」開設
- 10月 中田コミュニティセンターオープン 第23回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクとやま2010」 新市誕生5周年「まちづくりフォーラム」開催
- 12月 中央図書館入館者数500万人達成



平成22年

▲御旅屋メルヘン広場



▲金屋町金属工芸工房「かんか」



▲新市誕生5周年「まちづくりフォーラム」



▲新氷見線ホーム供用開始



▲中田コミュニティセンター

Happy 10th anniversary to New Takaoka City! • Happy 10th anniversary to New Takaoka City!

平成23年

2011

- 2月 戸出東部小学校校舎・体育館改築完工 御旅屋セリオに子育て支援センター開設
- 3月 高岡鋳物の製作用具及び製品が 国の登録有形民俗文化財に登録 都市計画道路下伏間江福田線市場橋完成
- 4月 高岡市牧野みどり保育園開園 まちづくり福岡工房「いっぷく処」オープン 南義弘氏へ高岡市名誉市民称号贈呈
- 6月 歴史的風致維持向上計画「高岡市歴史まちづくり計画」を国が認定
- 7月 福岡駅前土地区画整理事業工事着手
- 8月 「ドラえもんの散歩道」をウイング・ウイング高岡広場に移設 高岡駅橋上駅舎及び万葉ロード(南北自由通路)の全面供用開始
- 9月 金屋町開町400年記念式典
- 10月 B&G海洋センタープールリニューアルオープン
- 11月 伏木富山港が総合的拠点港に選定



▲ドラえもんの散歩道



▲高岡駅橋上駅舎及び万葉ロード(南北自由通路)の全面供用開始



▲高岡子育て支援センター



▲まちづくり福岡工房「いっぷく処」



▲南義弘氏へ高岡市名誉市民称号贈呈



▲高岡観光大使「あみたん娘」誕生

2019

- 2月 高岡観光大使「あみたん娘」誕生
- 3月 芸文ギャラリーが御旅屋通りに移転オープン
- 4月 高機能消防指令センター運用開始
- 8月 西広谷小学校の小規模特認校制の廃止を決定
- 9月 万葉線「ドラえもんトラム」運行開始 北陸新幹線新高岡駅着工 伏木相撲愛好會がサントリー地域文化賞受賞
- 10月 城端・氷見線ラッピング列車〔高岡車両〕運行開始
- 12月 市営福岡駅前駐車場供用開始
 - 金屋町が重要伝統的建造物群保存地区に選定



▲伏木場所大相撲



▲金屋町が重要伝統的建造物群保存地区に選定



平成24年

▲高機能消防指令センター



▲ドラえもんトラム



▲城端·氷見線ラッピング列車〔高岡車両〕

Happy 10th anniversary to New Takaoka City!

平成25年

2013

- 1月 万葉歴史館来館者100万人突破
- 2月 福岡町つくりもんまつり実行委員会が 「地域再生大賞優秀賞」受賞
- 3月 アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ実行委員会が 「ふるさとイベント大賞奨励賞」受賞 鋳物資料館リニューアルオープン
- 4月 西条公民館竣工
- 7月 定塚小学校が「安全功労者内閣総理大臣表彰」受賞 戸出コミュニティセンター竣工 高橋正樹市長2期目スタート 福岡小学校校舎・体育館完工
- 10月 越中福岡の菅笠が富山県伝統工芸品に指定
- 11月 第1回全国コロッケフェスティバルにおいて 高岡コロッケがグランプリ受賞 高岡市スポーツ健康センター竣工 高岡御車山保存会が「文部科学大臣 地域文化功労者表彰」受賞
- 12月 ドラえもんポスト設置 「さんちょんぴん蔵」開所



▲福岡小学校校舎·体育館完工



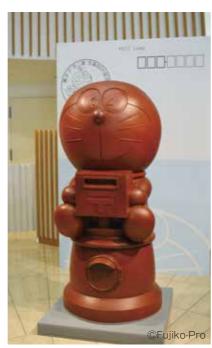
▲越中福岡の菅笠が富山県伝統工芸品に指定



▲アーティスティック・ムーブメント・イン・トヤマ



▲戸出コミュニティセンター



▲ドラえもんポスト設置



▲さんちょんぴん蔵



▲おくのほそ道の風景地-有磯海(女岩)-国名勝に指定

2014

- 1月 県西部消防指令センター運用開始
- 3月 おくのほそ道の風景地-有磯海(女岩)-が国名勝に指定 万葉線延伸(高岡駅構内まで) 高岡駅周辺整備事業完成 県道姫野能町線(牧野大橋)開通 西広谷小学校閉校
- 4月 高岡市急患医療センターオープン
- 6月 クルン高岡地下街フルオープン
- 8月 北陸新幹線新型車両W7系新高岡駅歓迎式
- 10月 高岡広域エコ・クリーンセンター竣工 市道戸出石代川原線(北般若橋)開通 都市計画道路能町庄川線開通 福岡小学校児童会が「環境大臣表彰」受賞
- 11月 成美校下守ろう隊が「文部科学大臣表彰」受賞 主要地方道高岡環状線開通



平成26年

▲高岡駅周辺整備事業完成



▲高岡市急患医療センター



▲西広谷小学校閉校



▲クルン高岡地下街



▲北陸新幹線新型車両W7系新高岡駅歓迎式

Happy 10th anniversary to New Takaoka City! Happy 10th anniversary to New Takaoka City!

- 2月 能越自動車道七尾氷見道路全線開通
- 3月 北陸自動車道 高岡砺波スマートインターチェンジ開通 都市計画道路中川和田線(羽広高架橋)開通 高岡市更生保護サポートセンター開所 北陸新幹線開業 新高岡駅出発式·城端線開業 新高岡駅出発式 エンジン01(ゼロワン)文化戦略会議オープンカレッジセミナーin高岡
- 4月 高岡市はおか保育園(園舎)完工 高岡市万葉なかよし保育園完工 高岡市五位山交流館竣工 高岡御車山会館開館 生誕80周年記念藤子·F·不二雄展入場者3万人達成
- 5月 高岡市伏木コミュニティセンター竣工 高岡西部総合公園完成·記念植樹
- 6月 「加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡-人、技、心」が日本遺産に認定
- 8月 高岡市·錦州市友好都市提携30周年記念 高岡市日中友好親善訪問団が訪中
- 9月 高岡市営福岡グラウンド(さくら球場)竣工 登坂絵莉氏へ高岡市民栄誉賞贈呈 福岡町野球誕生100周年記念式典



▲登坂絵莉氏へ高岡市民栄誉賞贈呈



▲北陸新幹線開業 新高岡駅出発式

10周年記念事業 メーンイベント

- 5月 10周年記念植樹 ドリームベースボール 高岡市防災マップ&市民便利帳の配布
- 7月 市政バス
- 9月 日本女子ソフトボールリーグ NHKのど自慢 出張!なんでも鑑定団 in 高岡
- 11月 記念式典、フォーラム 新市誕生10周年お祝い献立(学校給食) 高岡フェスタ

新高岡市誕生10周年記念植樹 平成27年5月23日



▲高岡市伏木コミュニティセンター





▲高岡御車山会館

▲高岡西部総合公園完成·記念植樹

0年前と比べると

高岡駅







高岡駅地下街







新高岡駅







ボールパーク高岡



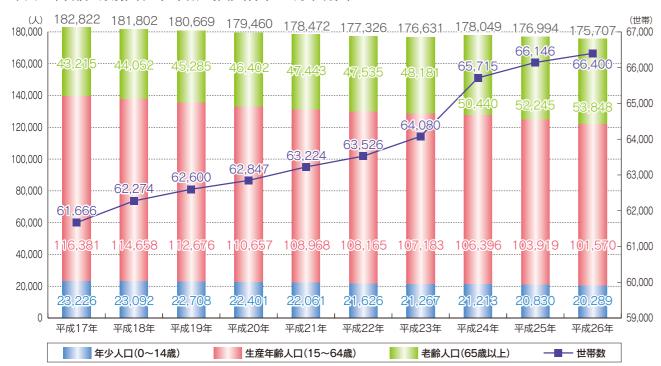




11 Happy 10th anniversary to New Takaoka City! Happy 10th anniversary to New Takaoka City! 19

データでみる 0年間

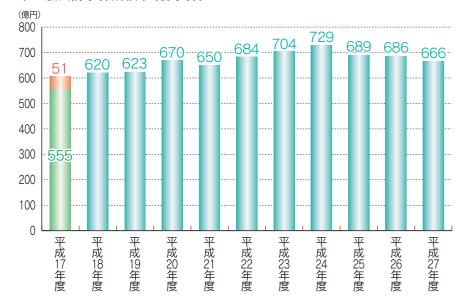
◆人口(年齢区分別)及び世帯数の推移(各年12月末現在)



	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
年少人口(0~14歳)	23,226	23,092	22,708	22,401	22,061	21,626	21,267	21,213	20,830	20,289
人口に占める割合	12.7%	12.7%	12.6%	12.5%	12.4%	12.2%	12.0%	11.9%	11.8%	11.6%
生産年齢人口(15歳~64歳)	116,381	114,658	112,676	110,657	108,968	108,165	107,183	106,396	103,919	101,570
人口に占める割合	63.7%	63.1%	62.3%	61.7%	61.1%	61.0%	60.7%	59.8%	58.7%	57.8%
老齡人口(65歳以上)	43,215	44,052	45,285	46,402	47,443	47,535	48,181	50,440	52,245	53,848
人口に占める割合	23.6%	24.2%	25.1%	25.9%	26.6%	26.8%	27.3%	28.3%	29.5%	30.6%
合計	182,822	181,802	180,669	179,460	178,472	177,326	176,631	178,049	176,994	175,707
世帯数	61,666	62,274	62,600	62,847	63,224	63,526	64,080	65,715	66,146	66,400

出典:高岡市統計書(平成17年版~平成26年版)

◆一般会計予算規模(当初予算)





市民の皆さんに聞いてみました 新市誕生10念

高岡市に居住する20歳以上75歳未満の男女を対象に調査を行いました。

【調査期間】 平成27年1月8日から平成27年1月31日

【回答数】1,041件

◆10年間で印象に残っている出来事 ベスト5







滝田監督の映画「おくりびと」が

第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞

万葉線「ドラえもんトラム」運行開始



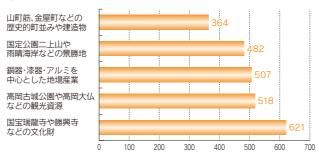


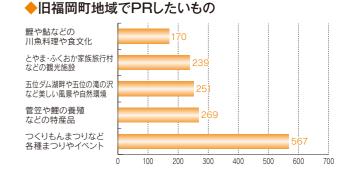
新幹線新高岡駅の整備

クルン高岡のオープン

東海北陸自動車道全線開通

◆旧高岡市地域でPRしたいもの





◆市外の人に自慢したいものや後世に残したいもの ベスト5





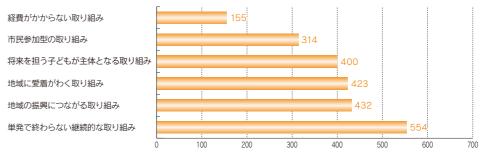
国宝瑞龍寺







◆今後の行政の取組みに望むこと





13 III Happy 10th anniversary to New Takaoka City!



北陸新幹線が開業し、観光客が増えることから高岡大仏 やドラえもんトラムなどを活用し、高岡の魅力を全国に 発信したいな。





environment (環境) を考え、ecology (エコ) で e(いい) まちになればいいな。



夢と笑顔があふれる高岡をさらに目指して、ドラえもん の世界をイメージしたドリームパークができたらいいな。





観光客に「やさしいまち」としてドラえもんの「のび太 の家」ができたらいいな。



たのしく子供が遊び、かふえなども充実し、おとなも、 かんこう客も楽しめる、パーフェクトなクオリティの高 いたかおかパークがあればいいな。

ぼくたち、わたしたちが描

未来高岡川

次代を担う市内12校の中学生に、北陸新幹線開業後

の理想とする『未来高岡』の姿を提案してもらいました。

ホームグラウンドなまち



五位地区の新しい名所であるボールパーク高岡。中学野 球やソフトボールの聖地として全国大会ができればいい





高岡は銅器や漆器の生産が盛んな産業都市であり、戸出に御旅 屋門跡が残っているように歴史と文化の香りが漂うまち。北陸 新幹線の開業により高岡の魅力を全国に発信していきたいな。

ハイブリッド高岡 (若者が住みたいまち・高齢者が安心できるまち)



新高岡駅と高岡駅を「動く歩道」でつなぎ、その周囲に ショッピング施設などができたら楽しいな。

自然が人を呼ぶまち



伏木には雨晴海岸や二上山などの自然がある。新幹線や バス、JR、万葉線をつなぎ観光資源を結んでまちが活性 化すればいいな。

四季折々の祭りが楽しめるまち"高岡"



春の高岡御車山祭り、夏の七夕まつり、秋の中田かかし まつり、冬の高岡なべ祭りなど高岡には四季折々の祭り がある。これからもずっと大切にしていきたいな。



美しい自然や誇り高き伝統産業と文化、リサイクル産業 にみられる地球にやさしい最新技術など、魅力あふれる 高岡を大事にしていきたいな。

高岡市民憲章

わたくしたちのまち高岡は、美しく豊かな自然に恵まれた越中文化発祥の地であり、先人の知恵 と努力により、文物交流の中心地としてめざましい発展をとげてきました。とりわけ、芸術と産業 を結びつけるものづくりの伝統は、高岡文化の大きな特色です。

わたくしたちは、このような伝統の上に立って、現代社会の課題に挑戦し、新たな時代を拓く活力に満ちたまちづくりを進めていきます。

そのような願いをこめて、この市民憲章を定めます。

▶水とみどり

ふるさとの自然を愛し 美しい心を育てます

▶伝統と創造

先人の知恵に学び すぐれた文化を創ります

▶技と生きがい

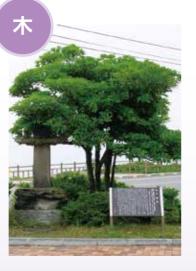
技を磨き工夫をこらし 広く人々に尽くします

▶共生と活力

ふれあいのきずなを深め 生き生きしたまちをつくります

高岡市の花・花木・木





かたかご (カタクリ)

さ く ら (サクラ属)

つ ま ま (タブノキ)

高岡市民の歌

ふるさと高岡



Happy 10th anniversary to New Takaoka City! Happy 10th anniversary to New Takaoka City!

